

平成23年度子どもたちのよりよい環境づくりアンケートの結果について（お知らせ）

春寒の候、皆様には、ますますご健勝のことと存じます。

さて、12月に実施した「子どもたちのよりよい環境づくりアンケート」の集計結果がまとまりました。お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございます。

今年度の御船が丘小学校の重点的な取り組みを8つの項目で、また、子どもたち様子や家庭での教育について10の項目で評価していただきました。ほとんどの項目でおおむね達成できている（「できている」「だいたいできている」をあわせた割合）の割合が高い項目が多いという結果になりました。

これは、家庭でも学校の取り組みにご理解・ご協力いただいたおかげだと思います。しかし、アンケート結果を細かく調べてみると次年度に向けての課題も見えてきました。結果とともに課題に対しての学校の今後の取り組みやご家庭へのお願い等も報告しています。熟読いただき、共によりよい指導の在り方を探る一助としたいと思います。

保護者の声の中には、「あいさつ」・「読書」・「学力向上」・「雨天時の車送迎の在り方」等について貴重なご意見もいただき、今後の学校づくりに生かしていきたいと考えています。このアンケートの集計結果を真摯に受け止め、保護者の方との連携をさらに強め改善を行っていきます。

今後とも子どもたちの更なる成長のためにご支援・ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

☆添付いたしました集計結果の棒グラフの見方は、下記の通りです。（アンケート回収率96%）

4 できている 3 だいたいできている 2 あまりできていない 1 できていない

☆「保護者の声」は、いただいたものすべてを載せていますが、一部個別のものについては表現を変えています。

よりよい学校づくりに向けて（アンケート結果から）

アンケートの結果を見ると、どの項目についても高い達成率になっており、特に、「開かれた学校づくり」「危機管理」「健康・体づくり」「保護者・地域との連携」については、どれも90%以上あり、保護者の方の関心の高さがうかがえました。これは、家庭でも学校の取り組みにご理解・ご協力いただいたおかげだと思います。

ただ、「教育目標」「読書指導」の項目においては、まだ工夫・改善の余地があるようで、学校・家庭ともに努力を重ねる必要があるようです。また、「心の教育」についても重要課題ととらえ、さらに向上を目指していきたいと思えます。



「教育目標（みふねの合い言葉）」を確かなものに！

「教育目標（みふねの合い言葉）」については、家庭でもその大切さはご理解いただいているようです。しかし、「みふねの合い言葉」を知っている家庭は昨年と変わらず多くありませんでした。認知度は、高くありません。学校目標を持って過ごすことは、意味あることと捉え、しっかり身になるよう取り組んでいきます。

○ 本当に学校・児童のめあてに合うものにできているかを検討し、ふさわしい合い言葉になるようにします。

○ 学校便り、学年・学級便り、家庭への連絡プリント等の一隅に常掲するなどして、身近に目に触れるようにしたいと思います。



「本当に優しい子」をめざして！

現在も、挨拶や心豊かで規律ある子どもの育成に向けて心のアンケートを定期的にとり、その結果を受けて児童一人一人と面談をし、すべての児童と向き合う態勢を整えています。「挨拶」や「言葉づかみ」が適切にできる児童の育成を目指して今後は、

- 挨拶の仕方について具体的に示し、全校で実践できるようにしていくとともに、地域でのあいさつが実践できるよう指導を徹底し、校外指導にも努めます。
- 児童会と連携して挨拶名人児童の称賛や学級での紹介などを通して意識の向上を図りたいと思います。

「読書生活の定着」に向けて

アンケートからは、もう一息の数字になりましたが、昨年度からは、平均値で0.4ポイント上昇しています。毎月のノーテレビデーの取り組みも平均して90%を超える実施率で、朝の読書活動も充実しています。家庭での読書活動をどのようにすすめていくかとも考えなければなりません。



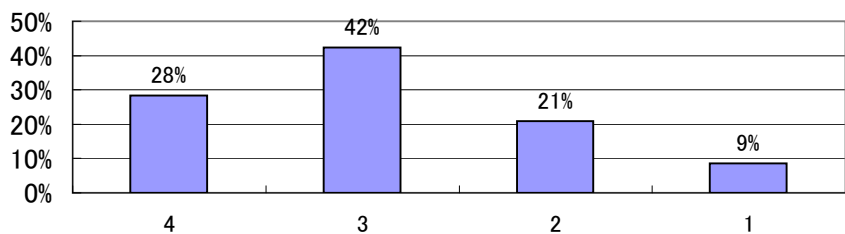
- 宿題や家庭学習等に読書に関するものを取り入れ、読書が生活の一部になるような雰囲気を作り努めます。
- 「読書の日」「ノーテレビデー」の周知や親子読書の奨励をさらに図り、家庭での読書習慣の定着をめざします。

保護者の声

- ホームページ（みふね小）楽しみに見えています。学校の様子がよく分かります。
- ケーブルテレビのデータ放送の学校情報を活用してほしい。武雄市内の小中学校は、学校によりすぐらつきがあると感じる。
- ホームページの更新がなされていない。他地域よりの指摘があった。
- 自転車の正しい乗り方など、再度、家庭で教えることを伝えてもらうような時間をとってもらえると嬉しいです。親の参加が可能であると、家庭でも教えやすいと思います。他、不審者対策など。
- 近く和学校では、学校を出た時間、学校について時間をカード等で携帯電話へ届く仕組みがあると聞きます。人数が多い小学校ほど、あってもらうと安心できます。また、シルバーの方が下校中に何人も立ってもらっているようで、うらやましく思います。
- 登下校中、一人で歩いている子どもを見かけます。不審者が多いので、なるべく二人以上で帰らせた方がよいと思います。
- 学力向上も心の教育も大変努力されていると思います。しかし、家庭でもしっかり取り組んでいかなければ全体的な向上は難しいと思います。親の方が反省しなければならぬことがたくさんあると思います。
- 登下校時の挨拶が最近できていないのではないのでしょうか。気持ちの良い挨拶をする子どもが減ってきているように思います。
- 交通当番に立つが挨拶しない子が多い。
- わたしは、人の気持ちを考慮し、行動や言動に気をつけています。今は、大人も子供も自分さえよければと思う人が多いと思います。親子ともに思いやりの気持ちが芽生えるような教育が必要ではないかと感じます。学校では、思いやりはもちろん、人に対する優しさや心の豊かさが育つ教育を一番に考えて指導してほしいと切に願っています。心の教育が身につくと事件も減ってくると思います。
- 友だちに心に傷が残るような言葉を言われることがあるみたいです。さすがにそのことは、本人も心を痛めています。それぞれの家庭環境もあるかもしれませんが、その言葉の重さを分かってほしいです。
- 給食の素晴らしさに感謝したい。
- 病気以外でも学校まで送迎する保護者が多いのに非常に驚く。それと同時に送迎のマナーの悪さを感じ、モラルの向上に保護者も努めるべきだと思う。
- 雨の日や学校行事時の校内への車の乗り入れ禁止を守らない保護者（ほぼ毎回同じ人）がいるので同じ保護者として情けなく思います。規則を守るように教えても子どもがこういうことを見ると決まりごとは守らなくていいんだと思うようになるのではないかと心配します。
- 下校時間の元気坂の送迎車が多くなっているため、特別の場合や障害、子どものけが（病気）以外にはなるべく他の場所に止められて歩いてこられた方が子ども達の事故防止になると思います。
- 話はするが身につけていない。（親の責任ではありますが……）
- 日ごろから熱心なご指導に感謝しています。4年生になると、親から離れつつある頃、どうかすると、放任になりがちで反省しています。
- 毎年アンケート内容が同じですが、2学期制についての学校側からのメリット、デメリット部分をあまり出されていないように思います。そのへんを知らせてほしい。

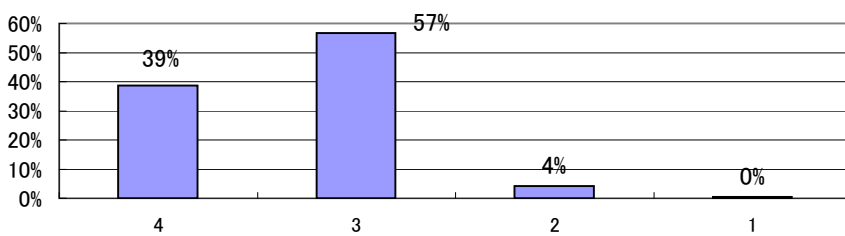
子どもたちのよりよい環境づくりアンケート(保護者用)集計結果 94%

評価の項目	評価の内容(学校)	4	3	2	1
教育目標	学校では教育目標(みふねの合い言葉)を設定していますが、知っていますか。	28%	42%	21%	9%



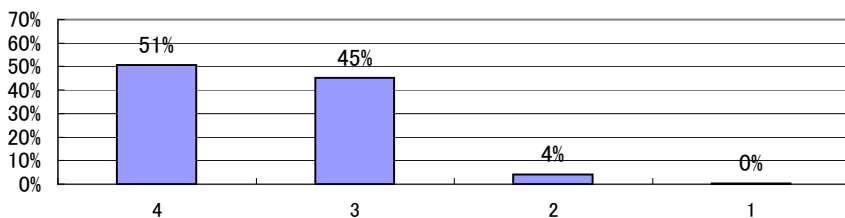
「意義ある教育目標」を設定し、教育目標の実現に向け学年・学級通信などでも、「みふねの合い言葉」を伝えていきます。引き続き、各種便りに合い言葉を掲載していきます。

評価の項目	評価の内容(学校)	4	3	2	1
開かれた学校づくり	学校は、開かれた学校づくりの一つとして学校便り、学年通信、学級通信、ホームページを使って情報公開を行っています。開かれた学校づくりができていると思いますか。	39%	57%	4%	0%



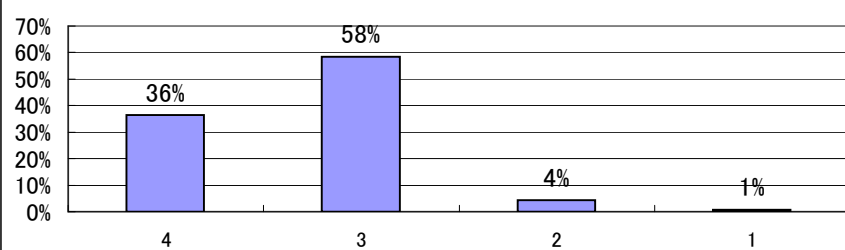
ホームページ内は定期的に更新していますので効果的なPRや表紙のレイアウトの工夫などに取り組みます。

評価の項目	評価の内容(学校)	4	3	2	1
危機管理	学校は、不審者対策・交通事故防止等の指導を行っていますが、子ども達の安全・安心の確保や意識を高めるのに役立っていると思いますか。	51%	45%	4%	0%



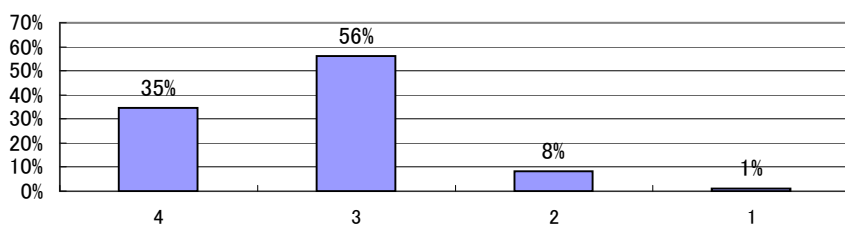
毎月の防犯の日を意識させ、防犯ブザーの携帯、ヘルメットの着用、電話番号を教えないなど安全安心のための指導を徹底していきます。

評価の項目	評価の内容(学校)	4	3	2	1
確かな学力	学校では、「みふね漢字検定」・「ひびきタイム」・「算数か学習での少人数・TT指導」等の取り組みを行っていますが、子ども達に確かな学力が身につけてきていると思いますか。	36%	58%	4%	1%



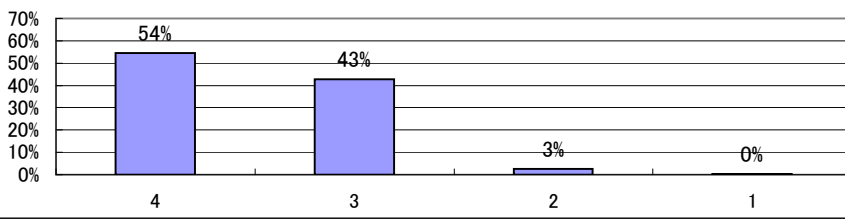
朝の時間を活用した指導や授業を通して、基礎・基本がしっかり身につくようにしていきます。また、学習習慣の徹底を図っていきます。

心の教育	学校では道徳教育を中心に、心の教育をすすめています。子どもたちに命の大切さや思いやりの気持ちが育ってきていると思いますか。	35%	56%	8%	1%
------	---	-----	-----	----	----



小さなことでも見逃さず、「優しさ」や「思いやり」の心が育つような指導を心がけます。また、何でも話せる雰囲気作りを心がけます。

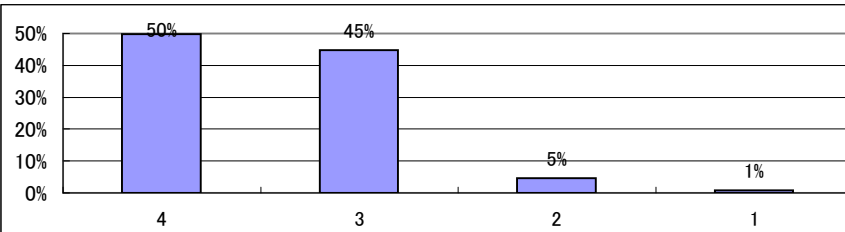
健康・体づくり	学校は、給食・保健指導などに力を入れていますが、子どもたちの健康増進やたくましい体づくりの面で役に立っていると思いますか。	54%	43%	3%	0%
---------	---	-----	-----	----	----



これからも食の大切さを授業や給食指導等で続けていきます。また、教師も共に手洗いや歯みがき指導、外遊びでの体づくりに努めます。

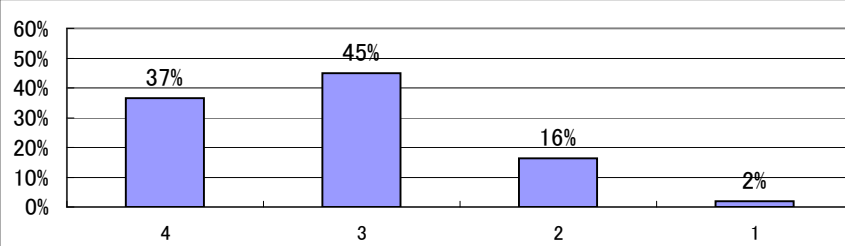
評価の項目	評価の内容(学校)	4	3	2	1
-------	-----------	---	---	---	---

保護者・地域との連携	学校は、児童の安全のため武雄お知らせメールからの情報提供や育友会と連携した交通指導、子ども110番の拡充等に取り組んでいます。保護者や地域との連携強化につながっていると思いますか。	50%	45%	5%	1%
------------	--	-----	-----	----	----



今後はさらに児童の安全のため「お知らせメール」やケーブルテレビ情報で正確・迅速な情報提供に努めます。

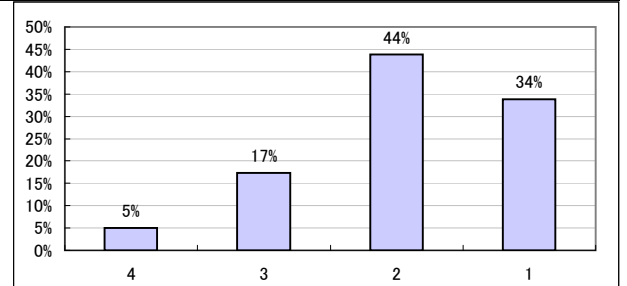
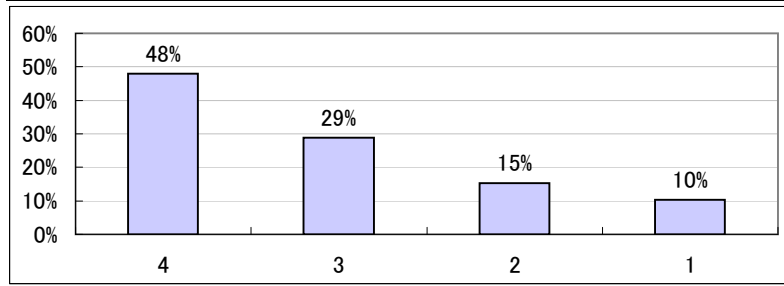
読書指導	学校では、朝の読書、読書週間、読書目標冊数、ノーテレビデーの設定をして読書の推進に取り組んでいますが、本に親しむ習慣が身につけていると思いますか。	37%	45%	16%	2%
------	---	-----	-----	-----	----



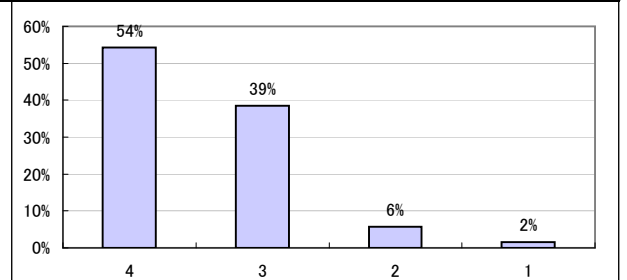
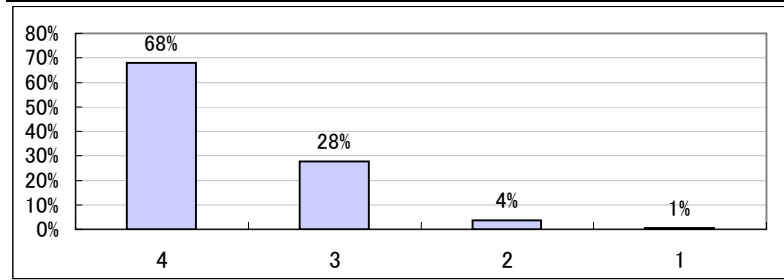
毎日8:00~8:10の朝読書の徹底と機会あるごとに読書に慣れ親しむ指導を今後とも継続し家庭での読書にも広げていきたいと思っています。

子どもたちのよりよい環境づくりアンケートB(児童対象)集計結果

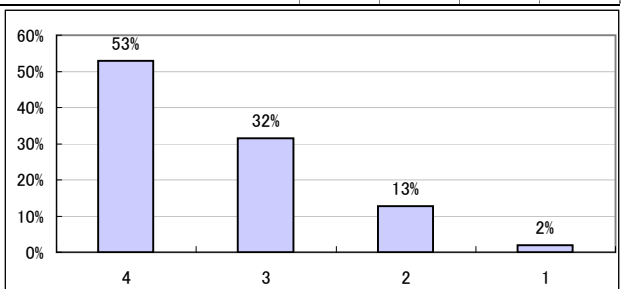
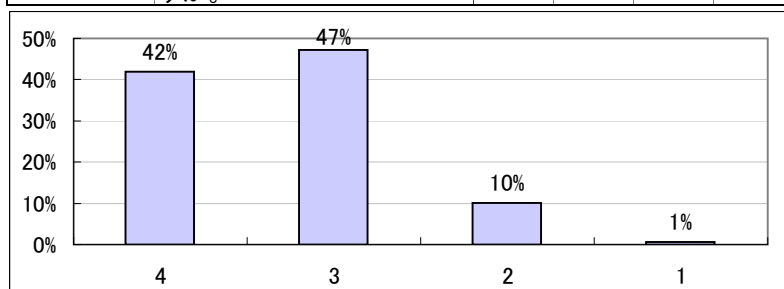
評価項目	評価の内容(学校・地域)	4	3	2	1	評価の内容(家庭)	4	3	2	1
みふねの合言葉	お子さんはみふねの合言葉を全部言えますか。	48%	29%	15%	10%	家庭で、みふねの合言葉について話すことがありますか。	5%	17%	44%	34%



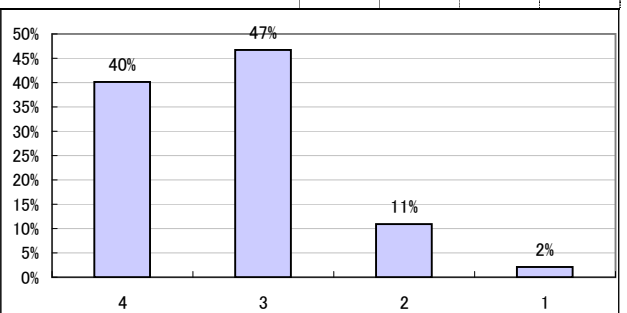
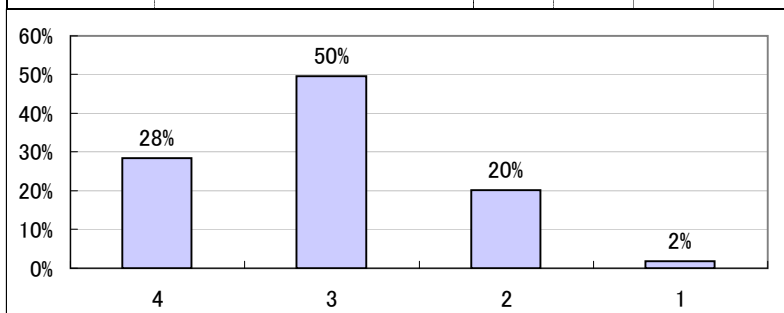
学校生活	お子さんは楽しんで学校に行くことができますか。	68%	28%	4%	1%	家庭で、学校や学級での話を聞くようにしていますか。	54%	39%	6%	2%
-------------	-------------------------	-----	-----	----	----	---------------------------	-----	-----	----	----



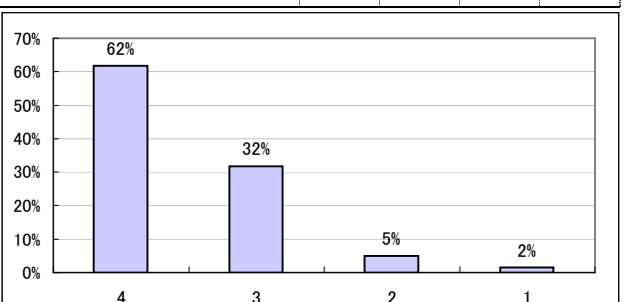
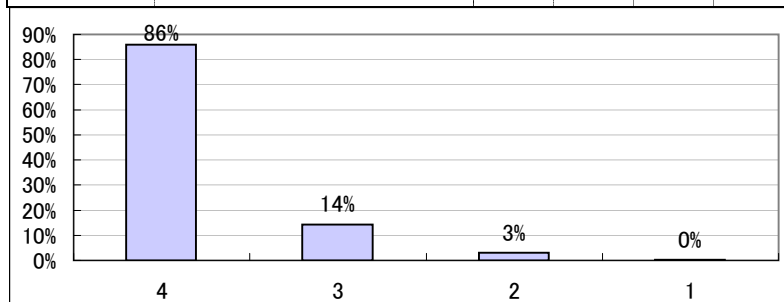
あいさつ	お子さんは、登下校時のあいさつをふくめ、近所や家で、きちんとあいさつができていますか。	42%	47%	10%	1%	家庭であいさつについて話していますか。	53%	32%	13%	2%
-------------	---	-----	-----	-----	----	---------------------	-----	-----	-----	----



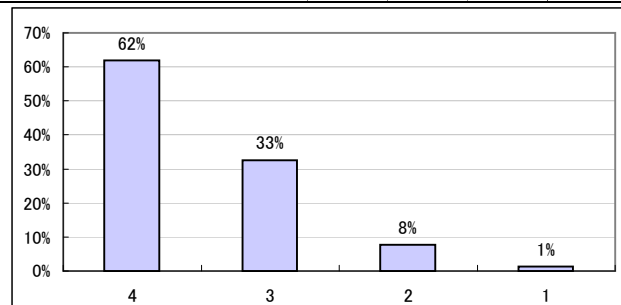
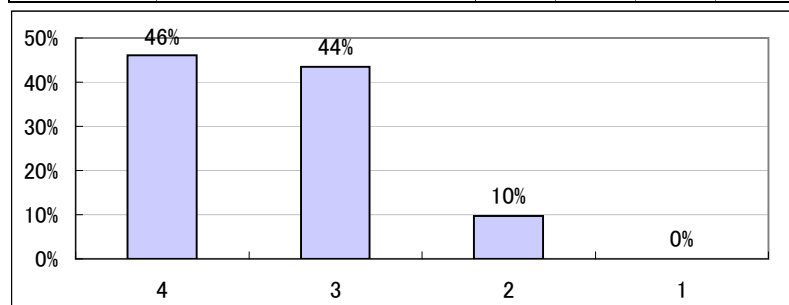
評価項目	評価の内容(学校・地域)	4	3	2	1	評価の内容(家庭)	4	3	2	1
言葉づかい	お子さんは、きちんとした言葉づかい(先生・目上の人・友だち等)ができていますか。	28%	50%	20%	2%	家庭で言葉づかいについて話していますか。	40%	47%	11%	2%



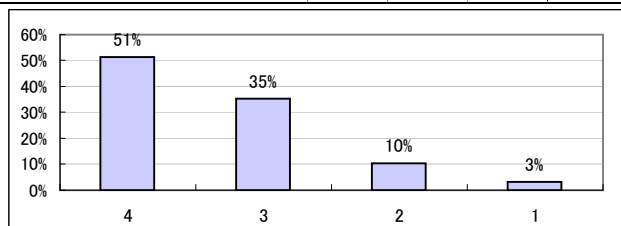
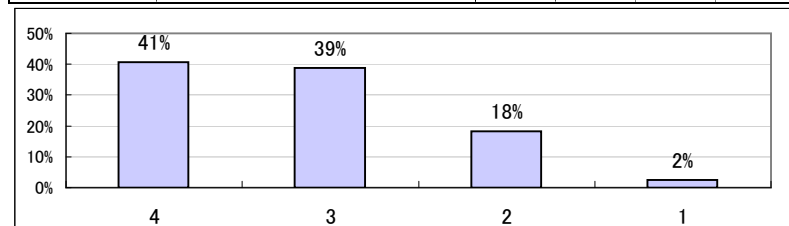
食事	お子さんは、毎朝きちんと朝ご飯を食べていますか。	86%	14%	3%	0%	家庭で好き嫌いなく食べるように話していますか。	62%	32%	5%	2%
-----------	--------------------------	-----	-----	----	----	-------------------------	-----	-----	----	----



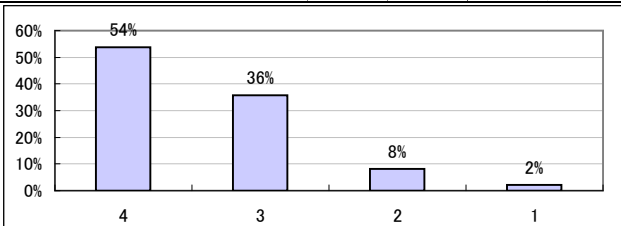
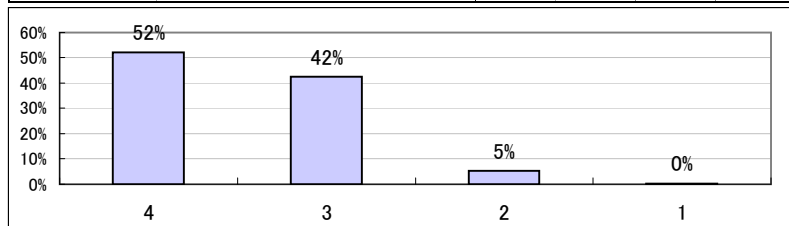
心	お子さんは、「ありがとう」や「ごめんなさい」が言えていますか。	46%	44%	10%	0%	家庭で、命の大切さや思いやり等について話をしていますか。	62%	33%	8%	1%



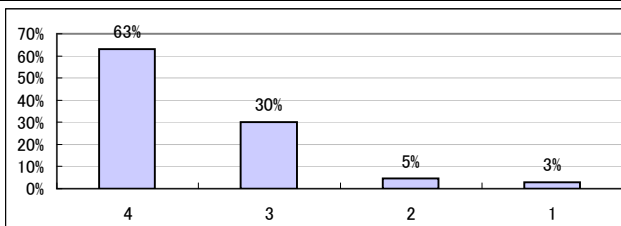
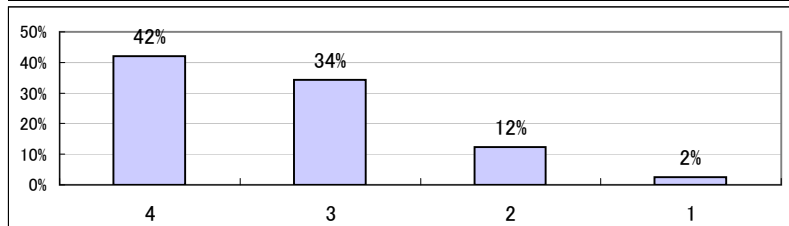
生活習慣	お子さんは、早寝早起きができていますか。	41%	39%	18%	2%	家庭で早寝早起きの大切さについて話していますか。	51%	35%	10%	3%



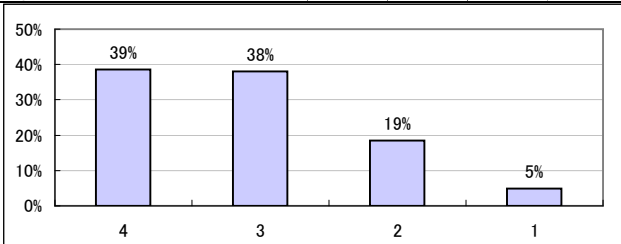
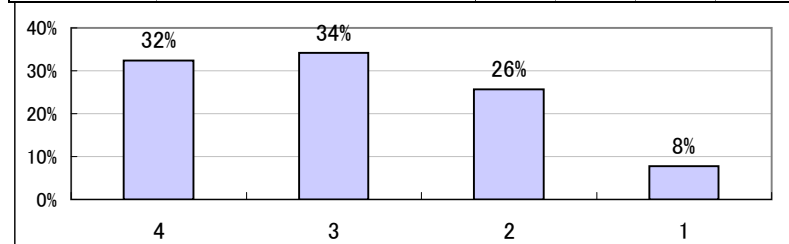
安全	お子さんは、交通のきまりや生活のきまりを守っていますか。	52%	42%	5%	0%	家庭で、交通安全や自転車の乗り方などについて話をしていますか。	54%	36%	8%	2%



学習	お子さんは、自分から家庭学習(宿題など)ができていますか。	42%	34%	12%	2%	家庭学習ができていますか確認していますか。	63%	30%	5%	3%



読書	お子さんは、家庭でも読書をしていますか。	32%	34%	26%	8%	ノーTVデーで読書をしたり、家族で本の話をしたりしますか。	39%	38%	19%	5%



アンケートB(児童対象)について

○アンケート結果を見ると、学校生活・食事・心・安全などの項目では、学校でも家庭において「できている・だいたいできている」と自己評価された方が90%以上でした。これは、各家庭で意識して取り組んでいる結果だと思います。学力の基盤や人間性は日々の生活の中で育っていくものです。あいさつや早寝早起き、日頃の言葉づかい等についても家庭でたくさん声かけをしていただきありがとうございます。

子どもたちがいい生活習慣を身に付けるためには、学校と家庭との相互の声かけが大切だと考えています。

毎月行っている「ノーテレビ・ノーゲームデー」を活用したり、家庭団らんの時間をつくったりして、お子さんといろいろな話題でたくさん話をさせていただけたらと思っています。これからも子どもたちのためのご協力よろしくお願いします。